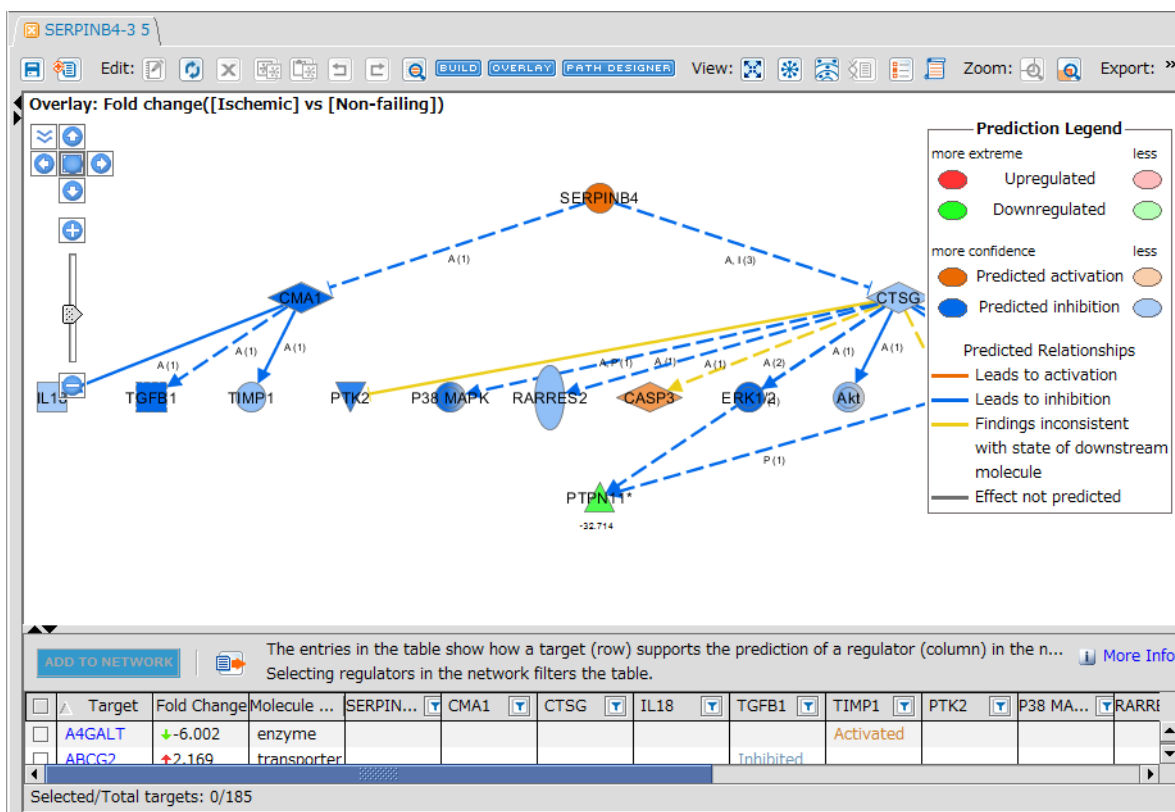


Causal Network の各項目について

Master regulator	Dataset の Upstream Regulator 候補の最上流に位置すると予測される分子
Expression value	Fold Change など Dataset に付加してアップロードした分子
Molecule type	Master Regulator の分子タイプ
Participating regulators	Dataset 上流に位置する Upstream Regulator
Depth	Dataset 上流の Upstream Regulator の階層数 1, 2, 3 のいずれかの値となります
Predicted Activation State	Master Regulator の活性を予測したもの
Activation z-score	Dataset の Expression Value から Master Regulator の活性を予測した値。z-score が 2 以上だと Predicted Activation State が Activated、-2 以下だと Inhibited となります
p-value overlap	Fisher's Exact Test により求められた p-value
Network bias corrected p-value	ハブ遺伝子の影響による Network bias を加味した p-value。詳細はホワイトペーパーをご覧ください
Target molecules in dataset	Upstream Regulator により発現が調節されていた可能性のある Dataset
Causal networks	クリックすると Dataset の発現調節をもたらした可能性のある制御ネットワークが表示されます。ネットワークではマスターレギュレーターが最上部に表示されます。発現調節されていた可能性のある Dataset 中の遺伝子数を示し、括弧内は調節因子の数を示します
Target connected regulators	Dataset 中の分子と相互作用を持つ Upstream Regulator 数
Length Paths	マスターレギュレーターと検索時に指定した疾患、機能との分子と経路 (path) 数
Path Types	Causal Network が疾患、機能に与える影響を予測したものの。例えば IU (increases upstream) は疾患、機能を促進すると予測されたものです。フィルターによる絞り込みが可能です
Regulator position	
Relationship Between Master Regulators	マスターレギュレーターと相互作用を持つ他のマスターレギュレーターを制御の方向性別に表示します

Causal Network の表示

表の Causal Network 欄をクリックすることで以下のようなネットワークが表示されます。



Upstream Regulator の色は z-score に基づいています。相互作用の色は MAP 機能に基づいています。

下部には Upstream Regulator によって制御される分子の一覧が表示され、特定の Upstream Regulator をクリックするとその下流の分子のみが表示されます。左端のチェックボックスにチェックを入れ、Add to Network をクリックすることで選択した分子がネットワークに表示されます。